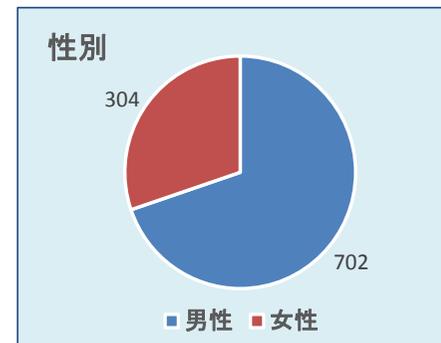


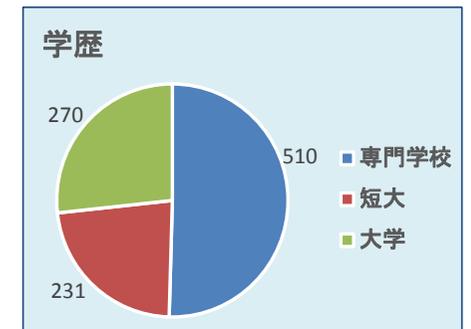
配布部数： 1668 部      回収部数： 1016 枚      回収率 **60.9%**

1. 属性調査

1. 性別	男性	702	69.8%
	女性	304	30.2%
	未回答	<b>1006</b> 10	<b>1.0%</b>
2. 年齢	21歳～25歳	244	24.2%
	26歳～30歳	224	22.2%
	31歳～35歳	176	17.4%
	36歳～40歳	131	13.0%
	41歳～45歳	118	11.7%
	46歳～50歳	52	5.2%
	51歳～55歳	50	5.0%
	56歳～60歳	10	1.0%
	61歳以上	4	0.4%
	未回答	<b>1009</b> 7	<b>0.7%</b>
3. 勤務形態	常勤	977	97.6%
	パート、臨時(アルバイト)	23	2.3%
	休職中	1	0.1%
未回答	<b>1001</b> 15	<b>1.5%</b>	
4. 経験年数(免許取得)	1年未満	70	7.0%
	1年以上3年未満	138	13.8%
	3年以上5年未満	122	12.2%
	5年以上10年未満	236	23.6%
	10年以上15年未満	193	19.3%
	15年以上20年未満	107	10.7%
	20年以上25年未満	55	5.5%
	25年以上30年未満	39	3.9%
	30年以上35年未満	33	3.3%
	35年以上40年未満	6	0.6%
	40年以上	1	0.1%
未回答	<b>1000</b> 16	<b>1.6%</b>	

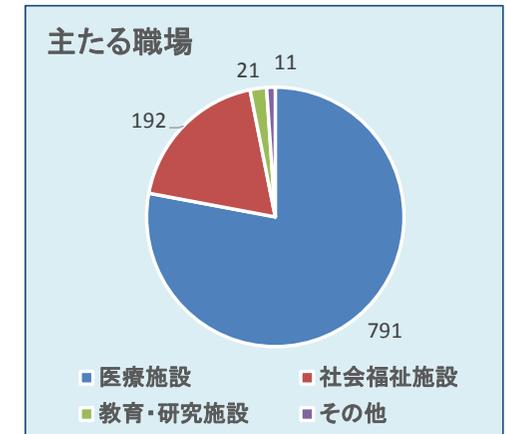


5. 免許取得の経過(学歴)	各種専門学校(高等学校専門課程合)卒	510	50.4%	
	医療技術短期大学・短期大学卒	231	22.8%	
	大学卒	270	26.7%	
	外国で取得	0	0.0%	
	特別経過措置	0	0.0%	
	未回答	1011	5	0.5%

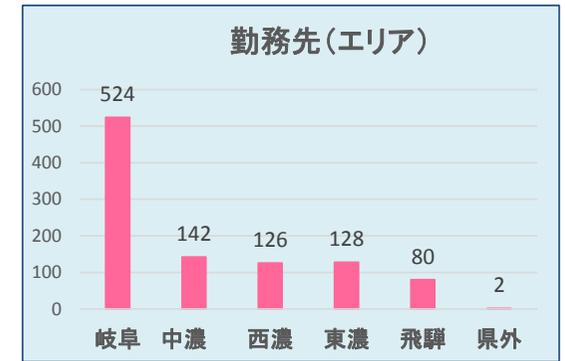


6. 勤務先(主たる職場)	医療施設:大学病院	25	2.5%	
	医療施設:総合病院	361	35.6%	
	医療施設:老人病院	9	0.9%	
	医療施設:小児病院	5	0.5%	
	医療施設:一般病院(上記以外)	302	29.8%	
	医療施設:精神病院	3	0.3%	
	医療施設:診療所	80	7.9%	
	医療施設:その他の医療施設	6	0.6%	
	社会福祉施設:介護老人保健施設	75	7.4%	
	社会福祉施設:訪問看護ステーション	55	5.4%	
	社会福祉施設:訪問リハビリ事業所	5	0.5%	
	社会福祉施設:デイサービス施設	14	1.4%	
	社会福祉施設:デイケア施設	31	3.1%	
	社会福祉施設:その他の中間施設	1	0.1%	
	社会福祉施設:特別養護老人ホーム	4	0.4%	
	社会福祉施設:養護老人ホーム	0	0.0%	
	社会福祉施設:その他の老人福祉施設	2	0.2%	
	社会福祉施設:身体障害者福祉施設	2	0.2%	
	社会福祉施設:児童福祉施設	3	0.3%	
	社会福祉施設:精神障害者社会復帰施設	0	0.0%	
	社会福祉施設:知的障害者福祉施設	0	0.0%	
	社会福祉施設:障害者自立支援施設	0	0.0%	
	教育・研究施設:大学(PT養成)	6	0.6%	
	教育・研究施設:専門学校(PT養成)	1	0.1%	
	教育・研究施設:短期大学(PT養成)	14	1.4%	
	教育・研究施設:その他教育養成施設	0	0.0%	
	教育・研究施設:研究施設	0	0.0%	
	教育・研究施設:特別支援学校	0	0.0%	
	行政関係施設:保健所	0	0.0%	
	行政関係施設:市町村保健センター	0	0.0%	
	行政関係施設:市町村役場	0	0.0%	
	行政関係施設:国・県	0	0.0%	
	行政関係施設:その他行政機関	0	0.0%	
	その他:スポーツ・フィットネス施設	1	0.1%	
	その他:リハ関連企業	0	0.0%	
	その他:一般企業	0	0.0%	
	その他:その他介護保険事業所・介護サービス企業	3	0.3%	
	その他:開業・自営	6	0.6%	
	その他:自宅会員	1	0.1%	
	その他:海外	0	0.0%	
	その他:その他	0	0.0%	
	未回答	1015	1	0.1%

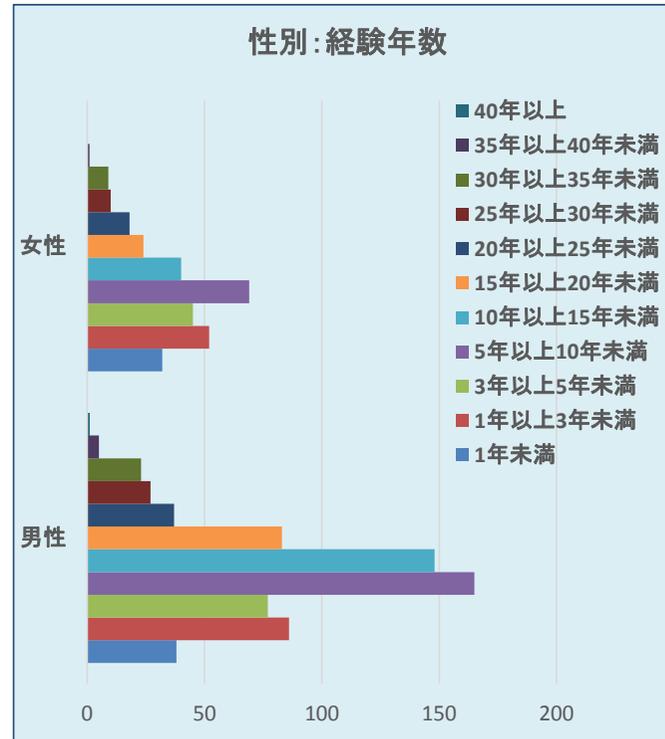
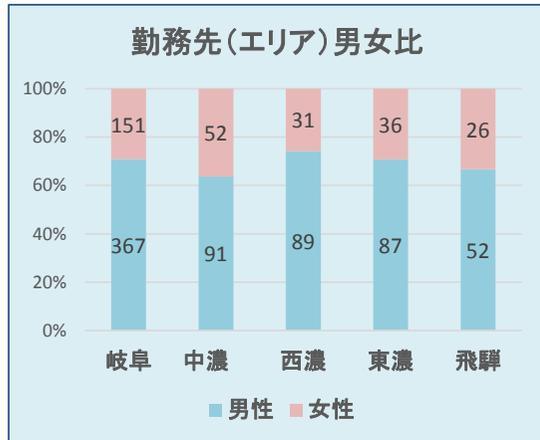
医療施設	791
社会福祉施設	192
教育・研究施設	21
行政関係施設	0
その他	11



7. 勤務先(エリア)	男性		女性		割合
	人数	割合	人数	割合	
岐阜	367		151		52.4%
中濃	91		52		14.2%
西濃	89		31		12.6%
東濃	87		36		12.8%
飛騨	52		26		8.0%
県外	1		0		0.2%
					1002
					14
					1.4%



8. 婚姻の有無	既婚		未婚		割合
	人数	割合	人数	割合	
					545
					55.8%
					432
					44.2%
					977
					39
					3.8%



勤務先(エリア): 経験年数

経験年数	岐阜	中濃	西濃	東濃	飛騨
1年未満	44	6	8	9	2
1年以上3年未満	74	22	18	17	6
3年以上5年未満	56	20	18	17	9
5年以上10年未満	127	30	30	28	13
10年以上15年未満	98	29	29	22	14
15年以上20年未満	56	17	8	8	17
20年以上25年未満	26	7	3	9	9
25年以上30年未満	16	3	4	11	5
30年以上35年未満	18	2	4	4	4
35年以上40年未満	2	2	0	2	0
40年以上	1	0	0	0	0

性別: 経験年数

経験年数	男性	女性
1年未満	38	32
1年以上3年未満	86	52
3年以上5年未満	77	45
5年以上10年未満	165	69
10年以上15年未満	148	40
15年以上20年未満	83	24
20年以上25年未満	37	18
25年以上30年未満	27	10
30年以上35年未満	23	9
35年以上40年未満	5	1
40年以上	1	0

## 2. 会員意向調査

1 あなたにとって岐阜県理学療法士会(県士会)会員であるメリットは何だと思いますか？ 【複数回答】

①研修会、研究会、学会等への参加・発表ができること	567	55.8%
②様々な情報提供を受けられること	488	48.0%
③県士会の活動に参加し、理学療法士の活動をアピールできること	98	9.6%
④会員同士の情報交換ができること	129	12.7%
⑤その他	15	1.5%
⑥特になし	242	23.8%

(その他の意見)

- ・会員価格
- ・研修の申し込みがしやすい
- ・福利厚生
- ・組織力の強化
- ・会員間の交流
- ・資格維持
- ・団体であることの交渉力
- ・職域の保護
- ・政治的意味
- ・受講費が安い
- ・認定・専門PTを取得できる
- ・特になし
- ・医療と介護の連携、病院と在宅の連携ができる
- ・PTの社会的地位を守るため貢献できること
- ・損害賠償保険加入のため



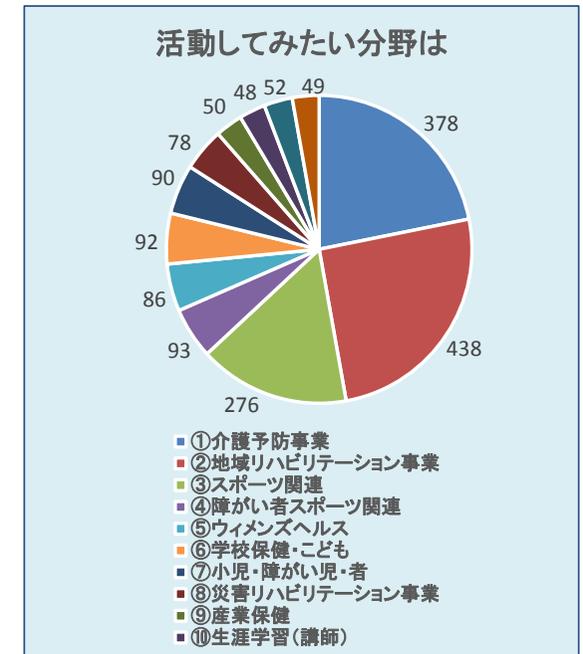
2 あなたが県士会で活動してみたい(興味のある)分野は何ですか？

【複数回答】

①介護予防事業	378	37.2%
②地域リハビリテーション事業	438	43.1%
③スポーツ関連	276	27.2%
④障がい者スポーツ関連	93	9.2%
⑤ウィメンズヘルス	86	8.5%
⑥学校保健・こども	92	9.1%
⑦小児・障がい児・者	90	8.9%
⑧災害リハビリテーション事業	78	7.7%
⑨産業保健	50	4.9%
⑩生涯学習(講師)	48	4.7%
⑪学会・研修の運営	52	5.1%
⑫その他	49	4.8%

(その他の意見)

- ・メンズヘルス
- ・認知症の分野に興味があります
- ・福利厚生 特に東濃・高山での開催
- ・経営、管理
- ・小動物
- ・がんリハビリテーション
- ・予防医療
- ・起業サポート
- ・内部障害
- ・特になし

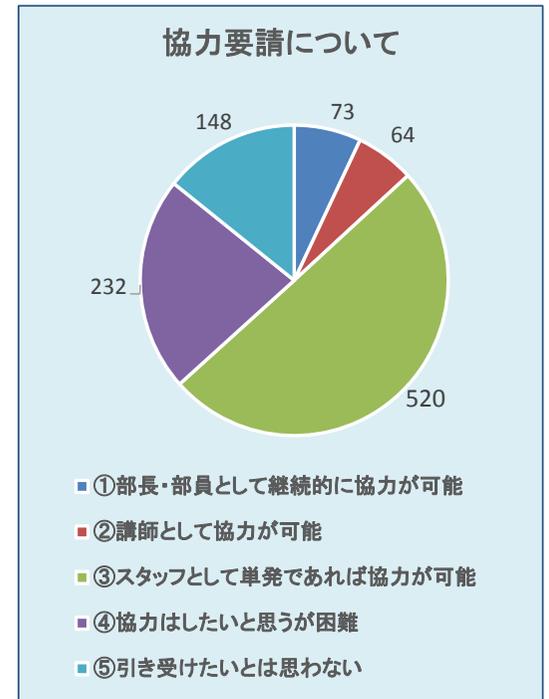


3 あなたは県士会から事業への協力要請があった場合、引き受けることは可能ですか？ 【複数回答】

①部長・部員として継続的に協力が可能	73	7.2%
②講師として協力が可能	64	6.3%
③スタッフとして単発であれば協力が可能	520	51.2%
④協力はしたいと思うが困難	232	22.8%
⑤引き受けたいとは思わない	148	14.6%
⑥その他	24	2.4%

(その他の意見)

- ・内容・期日によっては困難な場合も
- ・内容を聞かないとわからない
- ・これまで十分やってきたのもう良いでしょう
- ・必要ならば
- ・協力したいと思うができるか不安
- ・今させてはいただいています
- ・現在行っています
- ・内容とタイミング、スタッフにより判断する
- ・状況により
- ・士会活動(役員)が強制的なことがある。士会への協力は会員が自由に選べるようにしてほしい。
- ・場との調整がつけば
- ・すでに引き受けている
- ・要請が偏らないようにしてほしい
- ・病院と要相談
- ・時と場合による
- ・内容によっては協力したい
- ・どのような事業があるか具体的に示してほしい

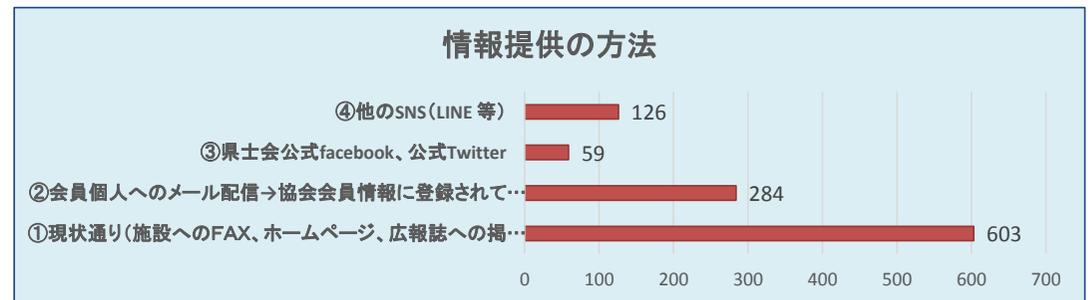


4 県士会から会員への情報提供の方法で最も有効・確実だと思う方法は何ですか？ 【複数回答】

①現状通り(施設へのFAX、ホームページ、広報誌への掲載)	603	59.4%
②会員個人へのメール配信→協会会員情報に登録されているメールアドレス	284	28.0%
③県士会公式facebook、公式Twitter	59	5.8%
④他のSNS(LINE等)	126	12.4%
⑤その他	7	0.7%

(その他の意見)

- ・状況・内容によると思います
- ・手紙・郵便



アンケート内容以外の意見

- ・会員であるメリットについて)②③④は特に情報の場がない。
- ・会員であるメリットについて)内輪だけの活動ばかりでは決まった人ばかりになる。
- ・岐阜市が遠いので愛知県士会に入ったほうがメリットがありそう(東濃)
- ・支部役員などデメリットのほうが多い。
- ・年会費の割に恩恵がない
- ・何のために高いお金を払っているかわからない
- ・情報提供について)FAX通知後、ホームページへの反映が遅い。
- ・情報提供について)以前、研修に申し込みした際、返信が遅く心配になったことがあった。
- ・情報提供について)諸費用のかからない手段とすべきではないでしょうか
- ・情報提供について)そろそろ、らいちょう等、配布物は電子化して欲しい
- ・情報提供について)広報誌はいらない。Webで見れる程度で